

## 議事録

会議名	金属・セラミックス技術委員会 (H18年度第4回)	主催者 電気学会
日時	平成19年3月26日(月)	場所 SRL 東雲(東京)
出席者	田中(ISTEC)、樽谷(SRL)、一瀬(電中研)、三村(古河)	

### 【議事】

#### (1) 上部委員会報告

- ・中長期ビジョンを議論中
- ・論文編集がエディター制に移行、本委員会からもアソシエイトエディターを選出
- ・長期ビジョンとして一般向けピレゼン資料を作成中
- ・A部門のフォーラムを審議中(課題を整理)

本委員会の超電導関係の調査専門委員会は9月に終了するが、これにともなう従来の技術報告会の代わりに、フォーラムの開催を検討する。

#### (2) H18年度の活動報告

- 1) 技術委員会：4回(本日を入れて)
- 2) 調査専門委員会：1件
- 3) 技術会合：ゼロ回
- 4) 見学会：1回
- 5) 研究会：2回

現在の「先進超電導線材の製造技術と特性に関する調査専門委員会」は5月を目処に報告書を作成中で、後継の調査専門委員会についても検討中である。

#### (3) H18年度の会計報告

活動補助金10,000円の収入で、本年度の支出は6,598円で、残金2,870円を返金。

#### (4) H19年度の本委員会の分掌(案)

- 1) 委員長：田中
- 2) 編集委員：田中、飯田、アソシエイトエディター：飯田
- 3) 研究会/見学会の企画運営：一瀬、三村
- 4) 全国大会・A部門大会の企画：石渡
- 5) 本委員会のHPメンテ：樽谷、三村
- 6) 本委員会の運営議事：三村
- 7) 調査専門委員会-1(既存)：熊倉、フォーラム推進委員：一瀬

フォーラムはまだ開催実績がなく、開催すれば本委員会の超電導関連の専門調査委員会が最初になる。ルール作りなど課題が多く、時間的にも厳しい面もあり、更に検討していく必要である。

8) 調査専門委員会-2 (新規): 石渡

熱電変換素子関連は石渡、超電導エレクトロニクス/センサーは吉川&樽谷、超電導材料関連は三村で、新規の調査専門委員会の検討を行う。次回の本委員会にて審議予定。

(5) 電気学会の A 部門誌の特集論文

H20 年 5 月号として、テーマ「燃料電池用電極材料とその技術」として特集論文を企画、件数は 8 件を予定。

(6) 次回: 6 月を予定

以上